

別冊 経済経営専攻 筆記試験 専門科目について

I 基本参考図書一覧

1 経済社会分野

専門科目名 (コード)	基本参考図書
ミクロ経済学 (F11)	●神取道宏『ミクロ経済学の力』日本評論社 ●武隈慎一『ミクロ経済学〔新版〕』新世社
マクロ経済学 (F12)	●福田慎一・照山博司『マクロ経済学・入門 第6版』有斐閣 ●中谷巖『入門マクロ経済学 第6版』日本評論社
社会経済学 (F13)	●日高普『経済学〔改定版〕』岩波書店 ●山口重克『経済原論講義』東京大学出版会
経済史 (F14)	●藤瀬浩司『欧米経済史〔改定新版〕』放送大学教育振興会 ●平井健介・島西智輝・岸田真 編『ハンドブック 日本経済史』ミネルヴァ書房

2 経営会計分野

専門科目名 (コード)	基本参考図書
経営学 (G11)	●幸田達郎『MBA テキスト経営学入門』勁草書房 ●和田充夫・恩蔵直人・三浦俊彦『マーケティング戦略 (第6版)』有斐閣
マクロ経済学 (G12)	●福田慎一・照山博司『マクロ経済学・入門 第6版』有斐閣 ●中谷巖『入門マクロ経済学 第6版』日本評論社
ミクロ経済学 (G13)	●神取道宏『ミクロ経済学の力』日本評論社 ●武隈慎一『ミクロ経済学〔新版〕』新世社
租税法 (G16)	●岸田貞夫 他『基礎から学ぶ現代税法 第5版』財経詳報社 ●増井良啓『租税法入門 第3版』有斐閣
会計学 (G17)	●桜井久勝『財務会計講義 第25版』中央経済社 ●浅田孝・頼誠・鈴木研一・中川優・佐々木郁子『管理会計・入門－戦略経営のためのマネジリアル・アカウンティング 第4版』有斐閣アルマ、有斐閣

Ⅱ 経営会計分野「租税法」(コード：G16) 出題範囲

1 租税法総論

- (1) 租税の意義、目的、根拠
- (2) 租税法律主義、租税公平主義、租税法の法源
- (3) 租税法の解釈と適用

2 国税通則法

- (1) 国税の納付義務の確定
- (2) 国税の納付及び徴収
- (3) 附帯税

3 所得税法

- (1) 所得の概念
- (2) 非課税所得
- (3) 納税義務者及び課税所得の範囲
- (4) 所得の種類
- (5) 課税標準の計算
 - ・各種所得の金額の計算
 - ・所得税の課税標準
 - ・収入金額
 - ・必要経費
- (6) 所得控除
- (7) 税額計算
- (8) 申告、納付及び還付

4 法人税法

- (1) 納税義務者及び課税所得の範囲
- (2) 内国法人の各事業年度の所得に対する法人税
 - ・課税標準の計算
 - ・益金の額の計算
 - ・損金の額の計算
- (3) 税額の計算
- (4) 申告、納付及び還付

Ⅲ 日本酒学分野「専門科目（日本酒学）」（コード：H-1・H-2）出題範囲

1 日本酒学に関する経営学の出題範囲

具滋承 ほか（2022）『経営学の入門』法律文化社

【関連する章】第1・2・4・5・9・10・11・12・13・14・15章

2 「日本酒と社会」の出題範囲

新潟大学日本酒学センター（2022）『日本酒学講義』ミネルヴァ書房

【関連する章】第4・9・11章

3 「日本酒と経済分析」の出題範囲

- (1) 日本酒という財の特殊性
- (2) 日本酒の代替財・補完財等
- (3) 日本酒の効用
- (4) 日本酒の市場
- (5) 日本酒と地域経済
- (6) 日本酒の国際経済

4 「日本酒と自治体政策」の出題範囲

- (1) 自治体の産業政策
- (2) 自治体の地域振興政策
- (3) 人口減少下における地方創生